

映画祭にリリーさん

豊橋 開幕イベントに登壇

映画好きの市民有志が企画し、新旧の名画を一挙上映する「第十八回とよはしまちなかスロートウン映画祭」が十九日、豊橋市の穂

の国とよはし芸術劇場プラットで始まった。開幕イベントには、俳優のリリー・フランキーさん(五〇)が登壇。訪れた約七百五十人を



映画への思いを語るリリーさん＝豊橋市の穂の国とよはし芸術劇場プラットで

茶南 アビタ安城南
グエルサウチク西尾 製造元

笑いの渦に巻き込んだ。

リリーさんは「七色リリーの俳優小瀬」と題して映画製作の秘話を面白おかしく振り返ったほか、映画の意義を熱く語った。

この日は、カンヌ映画祭でパルム・ドールを受賞した「万引き家族」(是枝裕和監督)と、リリーさん自ら選んだ「美しい星」(吉田大八監督)の上演後に、両作品で主役を務めたリリーさんが登場。「万引き家族」では、製作決定の二年前からは枝監督に「リリーさんに絶対出てほしい」と依頼されていたことや、台本がないまま海水浴のシーンを撮影し、是枝監督がその場で演技やせりふを指導したことなどを明かした。

場は、守るべき大切な財産。映画祭は人と人をつなぐことのできる素晴らしいもの。豊橋のこの手作りの映画祭が、ずっと続きますように」と締めた。

映画祭は二月二十三日まで。国内外の新旧作品が上演されるほか、トークイベントや音楽ライブなどもある。●映画祭実行委 0532(52) 9980 (昆野夏子)

特別支援学校通う 児童らの絵画展

豊橋

豊橋市くすのき特別支援学校の児童、生徒らの絵画を集めた「いろ、とりどり展」が、同市向山町のOKBギャラリーとよはしで開催されている。入場無料、二十六日まで。

小学部一年から高等部三年の生徒らによる、色鉛筆や色紙などを自由に用いた三十点を展示。真っ暗な夜空に赤やピンク、青やオレンジの花火が次々上がる様を描いた「打ち上げ花火」